



やらないより、やった方がいい

校長 吉見 一弥

新しい年（2021年）が明けました。1月1日に、押切海岸から美しい初日の出を見ることができました。「今年も、通山っ子がそれぞれの夢や目標に向かって、一歩一歩成長していきますように」と願いを込めました。



「夢」と言えば、アスリートにとっての夢の舞台、「東京オリンピック・パラリンピック」の開催が心配されています。新型コロナが収束し、無事に開催できることを願うばかりです。

そのパラリンピックで大活躍し、自分の夢を実現させた全盲の水泳選手がいます。「全盲の鉄人」河合純一さんです。今は現役を退き「東京パラリンピック日本選手団団長」という要職に就かれています。

河合さんは、生まれたときから目がほとんど見え、15歳の時に完全に失明してしまいました。しかし、泳ぎが好きな河合さんには、大きな夢がありました。それは「水泳で世界一になる。」

その夢に向かって、毎日毎日ハードな練習を続けた結果、パラリンピックに何と6回も出場することができました。それだけではありません。金メダル5個をはじめ、全部で21個ものメダルを獲得するというとてつもない記録を残したのです。地道な努力を重ねた結果、河合さんは「水泳で世界一になる」という夢を見事に実現したのです。

河合さんにはもう一つ夢がありました。それは「学校の先生になる。」

目が見えないのに教師を目指すなんて、私たちは想像もつきません。しかし、河合さんは、この困難とも思える夢にも果敢にチャレンジしていききました。そして、勉強に勉強を重ねて早稲田大学を卒業し、見事、公立中学校の教師になることができたのです。

さらに努力は続きます。生徒150人に自己紹介の声を録音してもらい、それを何度も何度も繰り返し聞いて、声を聞いただけで生徒全員の名前が分かるようになったそうです。

河合さんは、ハンデを乗り越え、努力を重ねた末に、文武両面において大きな大きな二つの夢をつかむことができました。

河合さんは、こんなことをおっしゃっています。

「夢を追いかけてよう・・・やらないより、やったほうがいい。」

自分の描いた夢・目標達成のため、今やれることを「やってみる（行動にうつす）」ということです。行動にうつすことで、小さな一歩かもしれませんが、その人の「夢実現プロジェクト」が動き始めるのです。そして、「やってみる」ことを、地道に少しずつ積み重ねていくことで、いつの日か、自分なりの大きな花を咲かせるときが来るのだと思います。夢や目標に向かって一歩一歩成長し続ける通山っ子を、今年も職員一丸となって、全力で指導・支援してまいります。

保護者・地域の皆様、今年1年もどうぞよろしくお願ひいたします。

終業式児童代表の言葉より

2がっきのおもいで ~1年さかせ川 りん~

しょうがくせいになって、あつというまに2がっきもおわります。わたしが、2がっきでおもいでにのこっていることは3つあります。1つめはせいかつかたんけんです。き車にのってふくしまいま町えきまでいきました。そのあとバスにのってかいでんのさとうえんまでいって、おべんとうをたべました。みんなではじめておべんとうをたべたので、おいしくかじました。またいきたいです。



2つめは、じきゅうそうたいかいです。わたしは11ばんでした。れんしゅうでは9ばんでした。くやしかったです。らいねんは、11ばんになりたいです。

3つめはうんどうかいです。かけっこ、おやこきょうぎ、ダンスをしました。ダンスがちよつとはずかしかったです。おとうさんたちがビデオをとっていたからです。

2がっきはたのしいおもいでがたくさんくれました。1ねんせいも3がっきでおわります。まだまだ学校でのおもいでを、たくさんつくりたいです。

始業式児童代表の言葉より

3学期に向けて ~3年王原 幸来~

今年の冬休みは、新がたコロナウイルスのため、あまり外出できない冬休みでした。でも、いろいろなことに取り組めた長い冬休みでした。わたしは、べん強や運動、そうじ、あいさつに一生けん命取り組みました。

その中でも特に取り組んだのがそうじと勉強です。家のことは、家族で分たんしてやりました。わたしの仕事は、洗たくものたみです。家族がたく山いるので、洗たくものがいっぱいあって大変でした。でも、着る人が着やすいように考えながらたたんだり、落ちてこないようにくふうしたりしました。



それから勉強です。しゅくだいは、毎日こつこつ取り組みました。わからないところもありましたが、教科書で調べてがんばってやりました。自分で調べていたら、ちゃんと答えがでたのです、すっきりしました。丸つけまでしっかりしてまちがっていたらきちんとやり直しをして、できるようになりたいです。

いよいよ3学期がスタートします。4年生ももう目の前です。りっぱな4年生になるために、学校でも自分の仕事にしっかり取り組みます。また、大きな声で元気よくあいさつして、みんながにっこりと笑顔になれる3学期にしたいです。

決意も新たに ~半成人式~

1月9日（土）4年生が半成人式を行いました。全員の保護者が見守る中、校長先生の話、合唱「生きてこそ」、そして一人一人が自分の「将来の夢」を発表しました。



最後に「手紙の時間」で、保護者からの手紙、子どもからの手紙をお互いに渡しました。保護者からの手紙に感極まり、涙する子どももいて、一つの区切りとしてとてもすばらしい式になりました。

1月の読み聞かせ~亀ん子ライダー再び~

1月9日（土）朝の時間に、読み聞かせボランティア「たんぽぽ」が、通山小学校オリジナルの紙芝居「亀ん子ライダー再び」をZoomを使って披露してくださいました。家庭の事情で、急遽来られなくなった方がいらっしやったため、ピンチヒッターで校長先生が亀ん子ライダーとなりました。



この読み聞かせを通して、海ガメが上陸する押切海岸を大切にしていこうという気持ちが、子どもたちの中にさらに高まったことだと思っております。



通山ウォーキング大会 ~亀ん子クラブの活動~

1月18日（日）通山亀ん子クラブの土曜体験広場で、ウォーキング大会を行いました。防波堤護岸道路やその前の松林の中の散歩コースを中心に約2時間かけて歩きました。途中で宮原公民館長さんが、戦時中に設置されたトーチカや押切海岸に飛来する鳥、コアジサシなども、郷土通山を知るよい勉強になりました。参加者が、子ども7名、大人24名と、例年より少なかったのが残念でした。土曜体験広場の活動は、今年度2回のみとなってしまい、参加者も限られましたが、来年度は新型コロナも収まり、予定通りに行われることを願うことです。



2月の目標



- 生活目標 言葉遣いに気を付けよう
- 保健目標 心の健康を考えよう
- 安全目標 火遊びや危険な遊びはやめよう

~2月行事予定~ ※変更・中止もあります。

○ 性に関する指導強調月間（2月）	○ 学力向上・家庭学習強調週間・ノーマディアの取組（2/10水~18木）
○ 児童との教育相談週間（2/22月~26金）	
1日（月） 避難訓練（火災）	10日（水） 三校PTA（通山小担当）
11日（木） 国民の祝日：建国記念の日	12日（金） てらすくんフェスタ
13日（土） PTA親子読書の日	16日（火） PTA専門部会・部長決め
18日（木） お茶とのふれあい事業 学校運営協議会	23日（火） 国民の祝日：天皇誕生日
25日（水） がんがらちゃん号巡回日	26日（金） 学級PTA 学校保健委員会 家庭教育学級閉級式 校外生指連 単位PTA会長・校長会

~2月の行事の当初予定からの変更について~

- コロナ禍による中止や日程の変更
 - PTAバザー → 中止
 - 県下一周駅伝大会応援 → 中止
 - てらすくんフェスタ → 日程変更（2/13→2/12へ）
- ※ 安全面や三密を避ける為の中止や変更となります。楽しみにされていた地域の皆様には申し訳ありませんが、御了承いただきますようお願いいたします。